



VeriTrans 4G

IVR 決済ソリューション

API 連携開発ガイド

Ver. 1.0.5 (2019年09月～)

## 目次

|       |                            |    |
|-------|----------------------------|----|
| 第 1 章 | 本ガイドについて                   | 3  |
| 1-1   | 本ガイドの内容                    | 3  |
| 1-2   | 本ガイドと関連ガイドの対象者             | 3  |
| 1-3   | 著作権、および問い合わせ先              | 3  |
| 1-4   | 改訂履歴                       | 4  |
| 第 2 章 | 概要                         | 5  |
| 2-1   | IVR 決済ソリューションとは            | 5  |
| 2-2   | 決済情報連携 API の概要             | 6  |
| 2.2.1 | 処理フロー                      | 7  |
| 2-3   | 決済結果取得 API の概要             | 8  |
| 2.3.1 | 処理フロー                      | 8  |
| 2-4   | 決済結果 PUSH 通知 API の概要       | 9  |
| 2.4.1 | 処理フロー(オペレータ通話戻しオプション 利用あり) | 9  |
| 2.4.2 | 処理フロー(オペレータ通話戻しオプション 利用なし) | 10 |
| 第 3 章 | インターフェース詳細                 | 11 |
| 3-1   | 共通                         | 11 |
| 3.1.1 | API のセキュリティ要件について          | 11 |
| 3-2   | 決済情報連携 API                 | 12 |
| 3.2.1 | 決済情報連携 API vResultCode 一覧  | 14 |
| 3.2.2 | 取引 ID に関する注意事項             | 15 |
| 3.2.3 | 支払種別の指定に関する注意事項            | 15 |
| 3.2.4 | API 連携後の決済情報の修正について        | 15 |
| 3-3   | 決済結果取得 API                 | 16 |
| 3.3.1 | 決済結果取得 API エラー返戻一覧         | 17 |
| 3-4   | 決済結果 PUSH 通知 API           | 18 |

# 第1章 本ガイドについて

## 1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、ベリトランス(株)が提供する VeriTrans4G IVR 決済ソリューションにて、API を利用して加盟店様のシステムと IVR サーバ間で情報連携を行うための仕様を記載した開発者向けのガイドです。

## 1-2 本ガイドと関連ガイドの対象者

| タイトル                | 概要  | 管理者 | オペレータ | 開発者 |
|---------------------|---|-----|-------|-----|
| 管理者 Web<br>ご利用ガイド   | 管理者 Web をご利用いただくためのご利用ガイドです。  | ◎   |       |     |
| オペレータ Web<br>ご利用ガイド | オペレータ Web をご利用いただくためのご利用ガイドです。  |     | ◎     |     |
| API 連携<br>開発ガイド     | <b>本ガイド</b><br>APIを利用して加盟店様のシステムとIVRサーバ間で情報連携を行うための仕様を記載した開発者向けのガイドです。<br>API 連携を利用する場合は、ご確認ください。 |     |       | ◎   |
| 補足資料                | VeriTrans4G IVR 決済ソリューションサービスにおいて、考慮すべき内容を記載しています。  | ◎   | ◎     | ◎   |
| 決済結果コード一覧           | クレジットカード与信処理の結果コードについて記載されたドキュメントです。  | ◎   | ◎     | ◎   |
| 導入テストガイド            | システム構築後に行うテスト仕様について記載しています。   |     |       | ◎   |

## 1-3 著作権、および問い合わせ先

[著作権] 本ドキュメントの著作権はベリトランス株式会社が保有しています。

Copyright (c) 2019 VeriTrans Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]

|                      |  |
|----------------------|--|
| ベリトランス株式会社 テクニカルサポート |  |
| Eメール                 | tech-support@veritrans.jp                                |
| 受付時間                 | 月～金曜:9:00～17:45(土日祝除く)<br>お問い合わせのご返答は弊社営業日/営業時間内のみとなります。 |

## 1-4 改訂履歴

2019/02 : Ver1.0.0 リリース

2019/03 : Ver1.0.1 リリース

「2-3 決済結果取得 API の概要」

以下の説明を追記

「また、決済結果だけではなく、通話中かどうかを判断することも可能です。」

「3-2 決済情報連携 API」

要求電文 HTML 例に記載されていた不要なスペースを削除

2019/04 : Ver1.0.2 リリース

「3-2 決済情報連携 API」

以下の説明を追記

「ご注意: 決済情報連携 API は、オペレータ Web にログインしているブラウザとは別のブラウザで実行いただく必要がございます。オペレータ Web にログインしているブラウザと同一のブラウザ(セッション)で決済情報連携 API を実行すると、その後続くオペレーションが正しく動作いたしません。」

2019/07 : Ver1.0.3 リリース

「3-2 決済情報連携 API」

要求電文パラメータ「orderId」の説明を修正

「3.2.2 取引 ID に関する注意事項」を追記

「3-3 決済結果取得 API」

「要求電文」の「MessageBody」を「リクエストパラメータ」に修正

2019/07 : Ver1.0.4 リリース

「3-2 決済情報連携 API」

以下の説明を削除

「ご注意: 決済情報連携 API は、オペレータ Web にログインしているブラウザとは別のブラウザで実行いただく必要がございます。オペレータ Web にログインしているブラウザと同一のブラウザ(セッション)で決済情報連携 API を実行すると、その後続くオペレーションが正しく動作いたしません。」

2019/09 : Ver1.0.5 リリース

「2-3 決済結果取得 API の概要」

説明を一部修正

「3-2 決済情報連携 API」

「3.2.4 API 連携後の決済情報の修正について」を追記

「3-3 決済結果取得 API」

「応答電文」の項目の説明を修正(通話中の設定有無を明確に記載)

「3-4 決済結果 PUSH 通知 API」

説明を一部修正

「通知タイミングについて」と「通知条件について」を追記

## 第2章 概要

### 2-1 IVR 決済ソリューションとは

IVR 決済ソリューションは、IVR(Interactive Voice Response(音声自動応答))を活用して、自動応答のクレジットカード決済機能を提供するものです。コンタクトセンターには一切カード情報が通過しないため、電話受注業務などにおいても安心安全にクレジットカード決済を導入いただけます。

ご契約いただいた加盟店様には、コールセンターの座席毎の「転送先電話番号」をご提供します。この座席専用の転送先電話番号と、その番号に紐付くオペレータアカウントを利用し、通話を IVR に転送、決済情報はオペレータ Web から連携いただきます。IVR 側ではその2つの情報がマッチングされ、以降、自動応答によってクレジットカード情報を直接消費者にプッシュ入力いただくことで決済を行います。

電話の転送は公衆回線網経由で IP 電話番号(050 から始まる電話番号)に外線発信してください。接続元電話番号制限により間違い電話や悪戯電話の受電を防止する機能もございます。

オペレータ Web は Internet に接続している PC にてご利用可能です。不正アクセス防止のための接続元 IP アドレスによるアクセス制限も可能です。

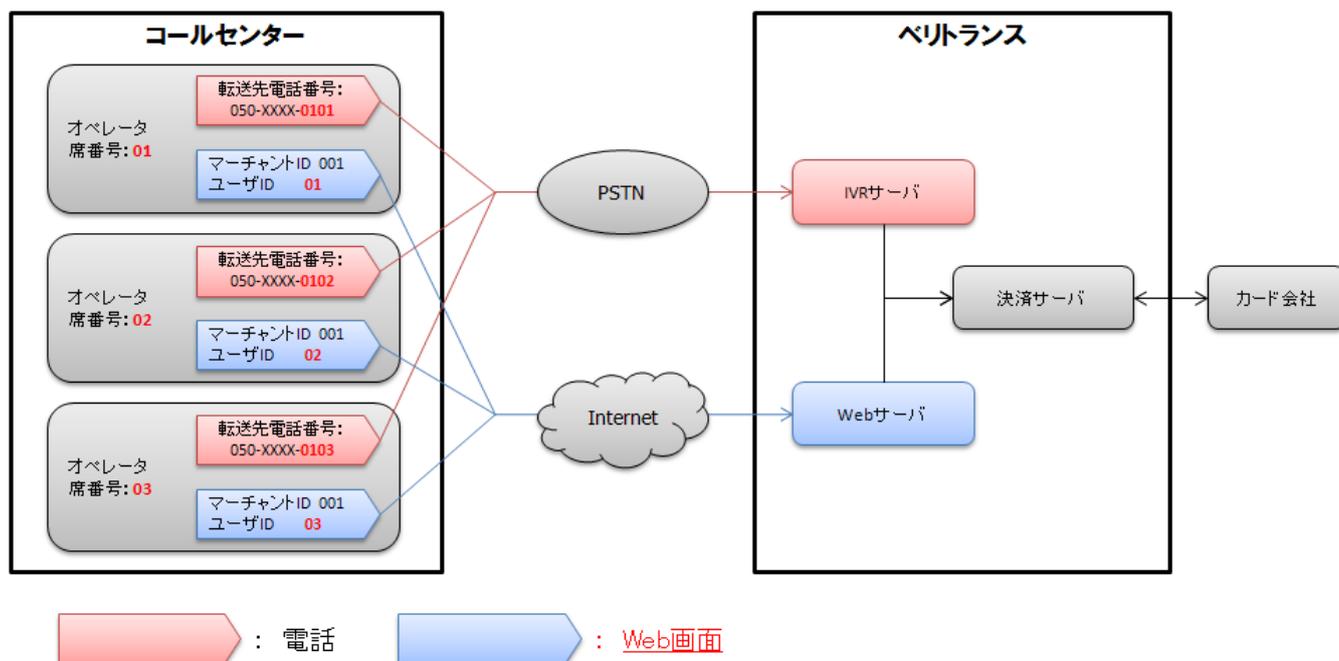


図 2-1 IVR 決済ソリューション システム構成図

## 2-2 決済情報連携 API の概要

IVR 決済ソリューションの基本構成では、決済に必要な情報(取引 ID や金額など)は、オペレータ Web から手入力する必要があります。決済情報連携 API のご利用により、加盟店様にご利用の CTI(※)から決済情報をシステム間連携することが可能となります。

※以降、本ガイドでは加盟店様側の顧客/受注管理システムのことを CTI(Computer Telephony Integration の略)と表現しています。  
加盟店様によって CRM ツールや受注パッケージなど様々なシステム構成が想定されますが、CTI を読み替えてください。

CTI とベリトランスの情報連携は、Internet 上で HTTPS の POST メソッドで通信することで実現します。

## 2.2.1 処理フロー

オペレータは、消費者からの注文を受けてCTIに情報を入力します。その後、CTIから連携された決済情報が画面（以下、オペレータWeb）に表示されますので、表示内容を確認の上、電話をIVRに転送後、オペレータWebの送信ボタンを押して連携を完了します。

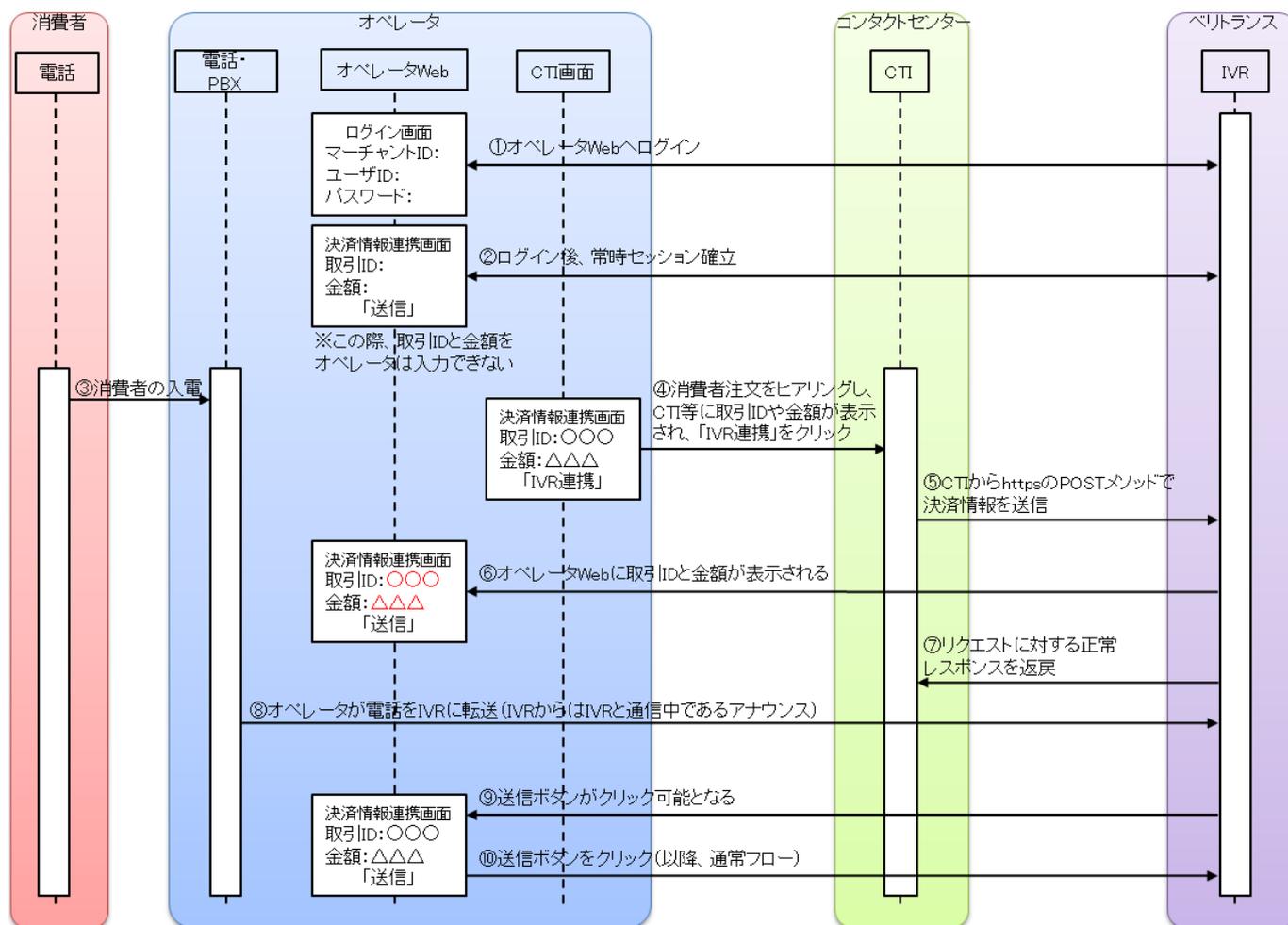


図 2.2.1 決済情報連携 API 処理フロー図

| No. | 基本機能      | 処理説明  |
|-----|-----------|---|
| ①   | ログイン      | オペレータはベリトランスが提供するオペレータ Web にログインします。(事前作業)  |
| ②   | セッション確立   | オペレータのログイン後、常時セッションを確立している状態となります。(事前作業)  |
| ③   | 消費者の入電    | 消費者から入電があり、オペレータが受電します。   |
| ④   | 金額確定      | オペレータは消費者の注文情報をヒアリングし、加盟店様側 CTI 等のシステム上で決済金額を確定します。この際、取引ごとにユニークとなる取引 ID を CTI 側で採番します。決済情報が確定したら、オペレータが POST 指示となるボタン(例:「IVR 連携」)をクリックします。 |
| ⑤   | 決済情報の送信   | CTI は、決済金額や取引 ID 等の決済情報を HTTPS の POST メソッドでベリトランスへ送信します。  |
| ⑥   | 決済情報の表示   | IVR は CTI から送信された情報をオペレータ Web に表示します。   |
| ⑦   | レスポンス     | CTI から送信されたリクエストに対して、IVR はレスポンスを返します。   |
| ⑧   | 電話の転送     | オペレータは決済情報がオペレータ Web に表示されたことを確認し、消費者の電話を IVR へ転送します。   |
| ⑨   | 送信ボタン有効化  | オペレータ Web の送信ボタンが有効(クリック可能な状態)となります。  |
| ⑩   | 送信ボタンクリック | オペレータは送信ボタンをクリックし、電話と決済情報がマッチングされます。以降は、決済情報を手入力する場合のフローと同様となります。   |

## 2-3 決済結果取得 API の概要

決済結果取得 API を用いていただくことにより、IVR 決済ソリューションの決済結果を CTI にて受信することが可能です。

取引 ID で指定された IVR 決済結果の返戻を行います。

### 2.3.1 処理フロー

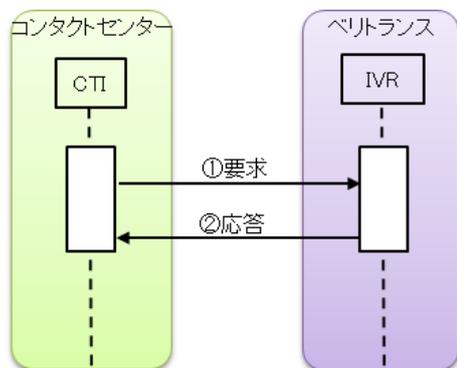


図 2.3.1 決済結果取得 API 処理フロー図

| No. | 処理 | 説明  |
|-----|----|---|
| ①   | 要求 | CTI から IVR に決済結果を要求します。                                   |
| ②   | 応答 | 指定された取引 ID に関連する決済結果を返戻します。<br>切断ポイントや結果コード等も取得することができます。 |

## 2-4 決済結果 PUSH 通知 API の概要

IVR 決済が完了後、決済結果を CTI のあらかじめ指定された通知 URL へ送信します。

IVR 決済にはオペレータ通話戻しオプションというオプションがございますが、このオプションを利用するか、しないかによって、通知するタイミングが異なります。以下の処理フローをご確認ください。

なお、クレジットカード与信処理を実施したかどうかにかかわらず結果を通知いたします。例えば、クレジットカード番号のプッシュのタイミングで消費者様が電話を切った場合（クレジットカード与信実施前）でも、結果は通知されます。

### 2.4.1 処理フロー（オペレータ通話戻しオプション 利用あり）

オペレータ通話戻しオプションをご利用の場合、通話終了後に PUSH 通知を送信します。

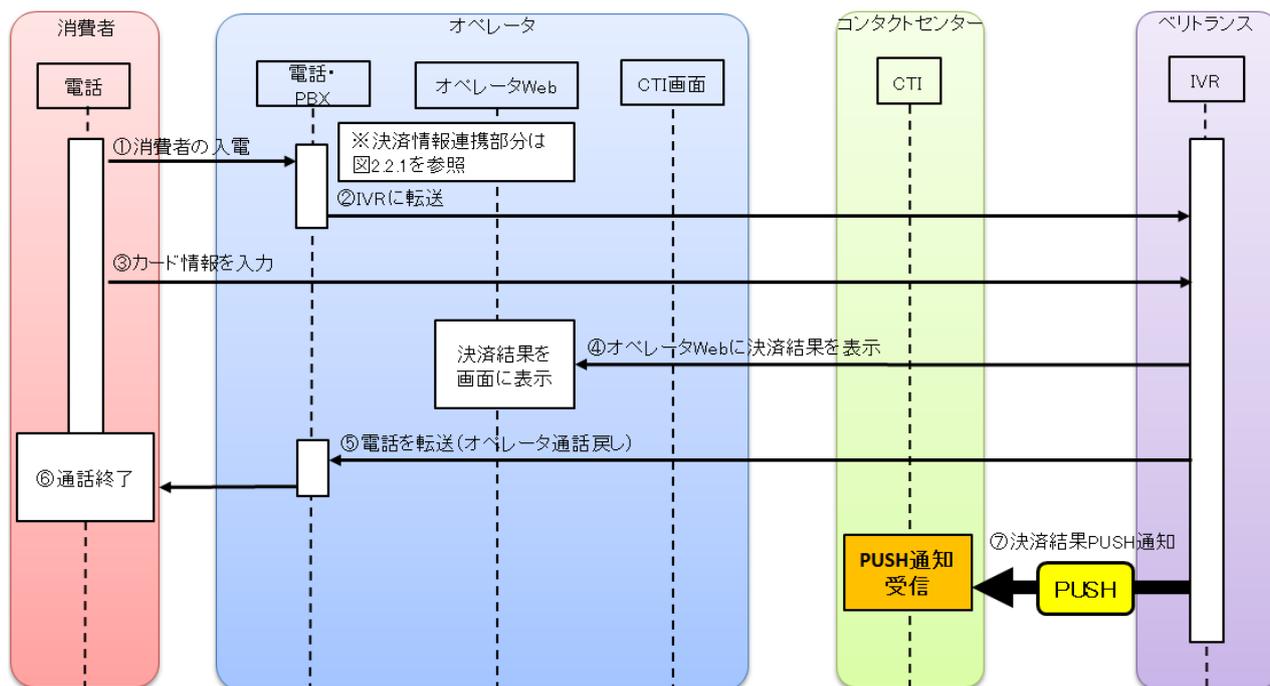


図 2.4.1 決済結果 PUSH 通知 API 処理フロー図（オペレータ通話戻しオプション利用あり）

| No. | 処理                     | 説明   |
|-----|------------------------|--|
| ①   | 消費者の入電                 | 消費者から入電があり、オペレータが受電します。                                      |
| ②   | IVRに転送                 | オペレータは消費者の電話を IVR へ転送します。                                    |
| ③   | カード情報を入力               | 消費者は音声案内に従って、カード番号・有効期限・セキュリティコードの情報を入力します。                  |
| ④   | オペレータ Web に<br>決済結果を表示 | オペレータ Web に決済結果を表示します。<br>オペレータはオペレータ Web で決済結果を確認することができます。 |
| ⑤   | 電話を転送（オペレータ通話戻し）       | オペレータに消費者の電話が転送されます。   |
| ⑥   | 通話終了                   | 消費者とオペレータで会話し、消費者は決済結果を聞いて、通話は終了します。                         |
| ⑦   | 決済結果 PUSH 通知           | IVR は、決済結果を CTI のあらかじめ指定された通知 URL へ送信します。                    |

決済結果 PUSH 通知は、IVR に転送した通話が終了（呼が切断）したタイミングで行われます。

オペレータ通話戻しオプションをご利用の場合、IVR からコールバックされた通話（消費者様とオペレータの通話）が終了したタイミングで PUSH 通知が行われます。IVR からコールバックされたタイミングではない点にご注意ください。

消費者様との通話を終了する前に決済結果を取得したい場合は、以下の方法でご確認ください。

- オペレータが結果を知りたい場合 : オペレータ Web の IVR リアルタイムモニタリングのメッセージをご確認ください。
- CTIにて結果を取得したい場合 : 決済結果取得 API をご利用ください。

### 2.4.2 処理フロー（オペレータ通話戻しオプション 利用なし）

オペレータ通話戻しオプションを利用しない場合は、IVRと消費者の通話が終了したタイミングで PUSH 通知を行います。

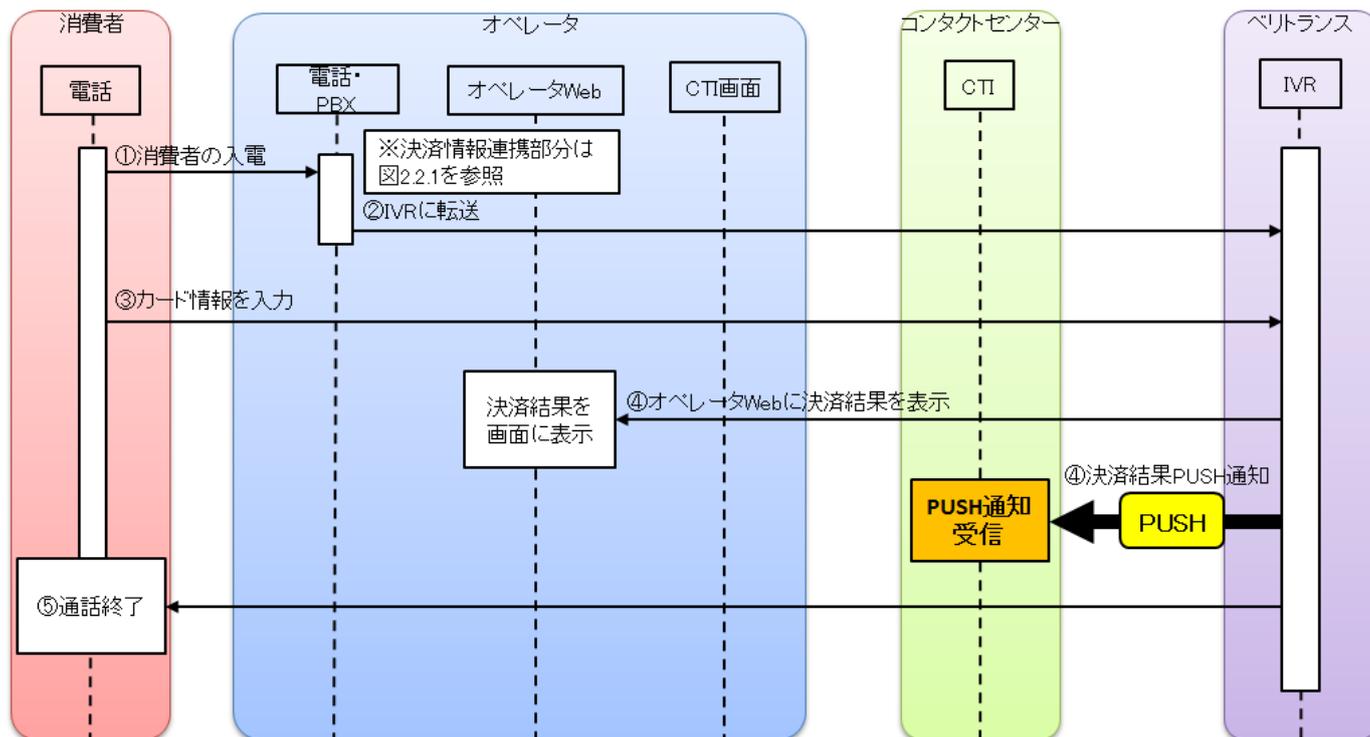


図 2.4.2 決済結果 PUSH 通知 API 処理フロー図(オペレータ通話戻しオプション利用なし)

| No. | 処理                 | 説明   |
|-----|--------------------|--|
| ①   | 消費者の入電             | 消費者から入電があり、オペレータが受電します。                                      |
| ②   | IVR に転送            | オペレータは消費者の電話を IVR へ転送します。                                    |
| ③   | カード情報を入力           | 消費者は音声案内に従って、カード番号・有効期限・セキュリティコードの情報を入力します。                  |
| ④   | オペレータ Web に決済結果を表示 | オペレータ Web に決済結果を表示します。<br>オペレータはオペレータ Web で決済結果を確認することができます。 |
|     | 決済結果 PUSH 通知       | IVR は、決済結果を CTI のあらかじめ指定された通知 URL へ送信します。                    |
| ⑤   | 通話終了               | IVR から決済結果をアナウンスします。<br>消費者は決済結果を聞いて、通話は終了します。               |

# 第3章 インターフェース詳細

---

## 3-1 共通

■「設定」欄の内容は以下の通りとなります。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△

応答電文 … 必ず返戻:○

### 3.1.1 API のセキュリティ要件について

API 接続におけるセキュリティ要件(プロトコル、暗号スイート)につきましては、今後より強度の高いものに変更となる可能性がございますので、本ドキュメントに具体的な記載は行っておりません。

セキュリティ要件の変更が発生する際には、事前にご案内させていただきますので、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご検討時(事前検証)など、ある時点の要件につきましては、テクニカルサポートまでお問い合わせください。

## 3-2 決済情報連携 API

CTI から HTTPS の POST メソッドで IVR にリクエストを送信します。

レスポンスは、MessageBody に項目名と項目値を“=”で接続し、電文項目間を“&”で接続した文字列(N=V 形式)が返戻されます。

(例:mstatus=success&vResultCode=T001000000000000&mErrMsg=処理が成功しました。)

| 要求電文        |                |   |  |    |
|-------------|----------------|---|--|----|
| URL         |                | https://ivr.veritrans.co.jp/ivrop/api/cooperation/orderInfo |  |    |
| プロトコル       |                | HTTPS   |  |    |
| メソッド        |                | POST  |  |    |
| リクエストヘッダ    | Content-Type   | application/x-www-form-urlencoded                           |  |    |
| ポート番号       |                | 443   |  |    |
| MessageBody |                | 以下のパラメータを参照   |  |    |
| パラメータ名      | 項目名            | 書式・制限   | 説明   | 設定 |
| telNo       | 電話番号           | 半角数字<br>11 桁  | 当該オペレータ席専用の転送先電話番号をハイフンなしで指定します。番号はベリトランスがサービス導入前に提供し、加盟店様側でオペレータ(もしくは座席)に指定いただくものとなります。   | ○  |
| password    | パスワード          | 半角英数字<br>64 桁   | 加盟店様に対して発行する API 連携用パスワードを指定します。転送先電話番号ごとではなく、加盟店様に対して事前に設定する一意のパスワードとなります。  | ○  |
| orderId     | 取引 ID          | 半角英数字<br>100 桁以内  | 取引ごとの一意となる ID。加盟店様側で任意に採番してください。申込処理ごとに付ける必要があります。記号については“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)が使用可能です。<br>※一度決済に利用した取引 ID は、原則として再度利用することはできません。詳しくは『3.2.2 取引 ID に関する注意事項』をご参照ください。                   | ○  |
| accountId   | 会員 ID          | 半角英数字<br>100 桁以内  | ワンクリック継続課金サービスの会員管理機能を利用時の一意となる管理 ID。会員管理機能を利用しない場合は連携対象外のため、設定不要です。記号については“.”(ドット)、“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)、“@”(アットマーク)が使用可能です。   | △  |
| amount      | 決済金額           | 半角数字<br>8 桁以内   | 決済金額を指定します。<br>1 以上かつ 99,999,999 以下である必要があります。   | ○  |
| jpo         | 支払種別<br>(支払回数) | 半角英数字<br>138 桁以内  | “10” (一括払い)<br>“61Cxx” (分割払い、xx に分割回数指定)<br>“80” (リボルビング払い)<br>“21” (ボーナス一括払い)<br>※指定が無い場合は、“10”(一括払い)が設定されます。<br>※加盟店契約上、ご利用可能な支払種別を指定してください。<br>詳しくは『3.2.3 支払種別の指定に関する注意事項』をご参照ください。 | △  |

| 応答電文        |               |   |   |    |
|-------------|---------------|---|---|----|
| リクエストヘッダ    | Content-Type  | text/html<br>※MessageBody は「application/x-www-form-urlencoded」形式ですが、旧システム仕様を踏襲するために「text/html」を設定します。 |   |    |
| MessageBody |               | 以下のパラメータを参照   |   |    |
| パラメータ名      | 項目名           | 書式・制限   | 説明  | 設定 |
| mstatus     | 処理結果<br>ステータス | 半角英数字<br>32 桁以内   | 処理の結果ステータスとなります。<br>“success”: 正常終了<br>“failure”: 異常終了  | ○  |
| vResultCode | 詳細結果コード       | 半角英数字<br>16 桁   | 処理の結果を詳細に表す結果コードとなります。<br>4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。『3.2.1 決済情報連携 API vResultCode 一覧』をご参照ください。<br>※現在の仕様では、最初の 4 桁が結果コードを表し、残りの 12 桁は全て 0 となります。(例:T001000000000000)<br>※桁数など結果コード体系は変更になる可能性があります。 | ○  |
| mErrMsg     | 処理結果<br>メッセージ | 全角 64 桁<br>以内   | 処理結果を日本語で表示します。   | ○  |

## 要求電文 HTML 例

```
<form name="form" method="post" action="https://ivr.veritrans.co.jp/ivrop/api/cooperation/orderInfo">
  <input type="hidden" name="telNo" value="05012345678">
  <input type="hidden" name="password" value="abcdabcd">
  <input type="hidden" name="orderId" value="20130315-000001">
  <input type="hidden" name="amount" value="1000">
  <input type="hidden" name="jpo" value="10">
  <input type="submit" name="submit" value="IVR 連携">
</form>
```

## 3.2.1 決済情報連携 API vResultCode 一覧

| vResultCode | mErrMsg                            | 説明  |
|-------------|------------------------------------|---|
| T001        | 処理が成功しました。                         | 処理が成功しました。  |
| TB01        | API 連携モードをご利用頂けません。                | ご利用のマーチャント ID は、API 連携モードをご利用いただけません。ベリトランスまでお問い合わせください。                                    |
| TB02        | アクセス元 IP アドレスが不正です。                | アクセス元 IP アドレスが不正です。ベリトランスまでお問い合わせください。  |
| TC01        | 電話番号が無効です。                         | 電話番号が設定されていないか、書式が誤っております。パラメータが正しいかご確認ください。  |
| TC02        | パスワードが無効です。                        | パスワードが設定されていないか、書式が誤っております。パラメータが正しいかご確認ください。   |
| TC03        | 取引 ID が無効です。                       | 取引 ID が設定されていないか、重複しているか、取引 ID の書式が誤っております。パラメータが正しいかご確認ください。                               |
| TC04        | 金額が無効です。                           | 金額が設定されていないか、書式が誤っているか、利用可能金額の範囲外です。パラメータが正しいかご確認ください。                                      |
| TC05        | 支払種別が無効です。                         | 支払種別の書式が誤っているか、利用不可能なパラメータが設定されています。パラメータが正しいかご確認ください。                                      |
| TC06        | 転送先電話番号の認証に失敗しました。                 | 転送先電話番号とパスワードの組み合わせで認証できません。パラメータが正しいかご確認ください。<br>※リクエストパラメータの解析に失敗した場合も、このエラーとなります。        |
| TC07        | 会員 ID が無効です。                       | 会員 ID の書式が誤っております。パラメータが正しいかご確認ください。  |
| TF01        | オペレータ Web の決済情報送信画面のセッションが切断されました。 | オペレータ Web のセッションが切断されたため決済情報(取引 ID・金額等)を表示させることができません。一時的なセッション切れであれば再ログインし、セッションを確立してください。 |
| TAZZ        | システム内でエラーが発生しました。                  | 想定していないエラーの場合に発生します。ベリトランスまでお問い合わせください。   |

### 3.2.2 取引 ID に関する注意事項

一度決済に利用した取引 ID は、原則として再度利用することはできません。

- 決済が成功済みの取引 ID を IVR に連携すると、決済はエラーになってしまいますので、必ず新しい取引 ID を発番するようにしてください。IVR 自体は重複エラーチェックを行っていないため、消費者様がカード情報を入力後、決済サーバに要求が行われたタイミングで重複エラーが発生します。この場合のエラーコードは「NH18 : 既に成功していました」となります。
- 決済がエラーになった場合は、同じ取引 ID を利用して再度決済を行うことは可能です。例えば IVR の標準のコールフローにおいて、消費者様が入力したカードの問題でエラーになった場合に別のカード情報を再入力して再度決済を実行することができますが、この場合は同じ取引 ID が利用されます。また、一旦電話が切断された後でも、決済が成功していなければ、オペレータがもう一度同じ取引 ID を入力して IVR に転送することは可能です。

なお、一度利用した取引 ID を「別の消費者様の決済」に再利用すると、1つの取引 ID に複数の消費者様の決済履歴が混在して記録されることとなります。このような利用方法は、運用上の問題が発生する可能性がございますので、お控えくださいますようお願いいたします。(消費者様からのお問い合わせへの対応や、問題発生時の調査等に支障をきたす場合があります。)

### 3.2.3 支払種別の指定に関する注意事項

支払種別は、加盟店契約に基づいた支払種別(支払回数)のみご利用可能です。

ご利用可能な支払種別がご不明な場合は、弊社担当営業へご確認ください。

なお、契約上利用できない支払種別を API 連携で指定してもエラーにはなりません。例えば、ボーナス一括払いがご利用できない加盟店様でも、ボーナス一括を API 連携で指定することは可能で、エラーとはなりません。エラーとなるのは実際にクレジットカード決済の処理を行うタイミングとなりますので、必ずご利用可能な支払種別のみをご指定いただきますようお願いいたします。

### 3.2.4 API 連携後の決済情報の修正について

本 API で連携した決済情報は、オペレータ Web の決済情報連携画面で「送信」ボタンを押下するまでは、何度でも修正が可能です。

決済情報を修正する場合は、本 API を再度呼び出して、新しい決済情報を連携してください。

オペレータ Web には、最後に API を呼び出した際に連携された情報(取引 ID、金額等)が表示されます。

注) オペレータ Web の決済情報連携画面の「クリア」ボタンを押すと、連携済みの決済情報は削除されますので、本 API を再度呼び出して決済情報を連携する必要があります。

(「クリア」ボタンを押さなくても、API で新しい決済情報を書き替えるため、修正時に「クリア」ボタンの押下は不要です。)

### 3-3 決済結果取得 API

本章では、決済結果取得 API で使用する電文について説明します。以下の表に記載されているパラメータは、CTIにて利用可能なパラメータです。

| 要求電文       |   |   |  |    |
|------------|---|---|--|----|
| URL        | https://ivr.veritrans.co.jp/ivrcore/api/payment-results |   |  |    |
| プロトコル      | HTTP  |   |  |    |
| メソッド       | GET   |   |  |    |
| リクエストヘッダ   | content-hmac  | 改ざんチェック用の HMAC 値<br>設定値: h={アルゴリズム名};s={ID};v={HMAC 値}<br>・アルゴリズム名には“HmacSHA256”を設定する。<br>・ID には「IVR マーチャント ID」を設定する。<br>・HMAC 値には、下記「要求電文パラメータ」で指定する取引 ID を“h=”に設定されたアルゴリズムでハッシュ化した値を設定する。<br>・HMAC 算出時の鍵は、IVR マーチャントの「API 連携用パスワード」を使用する。 |  |    |
| ポート番号      | 443   |   |  |    |
| リクエストパラメータ | 以下のパラメータを参照   |   |  |    |
| パラメータ名     | 項目名   | 書式・制限   | 説明   | 設定 |
| orderId    | 取引 ID   | 半角英数字 100 桁以内   | マーチャントのシステムで取引毎の一意となる ID<br>記号については- (ハイフン)、_ (アンダースコア)も使用可能 | ○  |

| 応答電文                |              |                  |                |   |    |
|---------------------|--------------|------------------|----------------|---|----|
| リクエストヘッダ            | Content-Type | application/json |                |   |    |
| MessageBody (成功時)   |              | 以下のパラメータを参照      |                |   |    |
| パラメータ名              | 項目名          | 値の型              | 書式・制限/範囲       | 説明  | 設定 |
| results             | IVR 決済結果一覧   | 配列               | -              | 同一取引 ID での IVR 決済結果の配列を着信日時の降順で返す<br>最大件数を超えた場合は着信日時の古いものが除外される<br>0 件の場合は空の配列を返す | ○  |
| accountId           | 会員 ID        | 文字列              | 半角英数記号 100 桁以内 | 該当の取引に使用された会員 ID  |    |
| amount              | 金額           | 数値               | 半角数字 8 桁以内     | 決済金額  | ○  |
| jpo                 | 支払種別 (支払回数)  | 文字列              | 半角英数字 83 桁以内   | “10” (一括払い)<br>“61Cxx” (分割払い、xx に分割回数指定)<br>“80” (リボルビング払い)<br>“21” (ボーナス一括払い)    | ○  |
| mdkMode             | MDK 動作モード    | 数値               | 半角数字 1 桁       | 0:本番、1:テスト  | ○  |
| ivrNumber           | IVR 番号       | 文字列              | 半角数字 11 桁      | オペレータユーザに割り当てられている IVR への転送番号   | ○  |
| incomingDateTime    | 着信日時         | 文字列              | 半角英数記号 19 桁    | yyyy/MM/dd HH:mm:ss   | ○  |
| finalHangupDateTime | 最終切断日時       | 文字列              | 半角英数記号 19 桁    | yyyy/MM/dd HH:mm:ss<br>※通話中の場合は未設定  |    |

| hangupPoint            | 切断ポイント    | 文字列         | 100 桁以内       | 『VeriTrans4G IVR 決済ソリューション 補足資料』の『処理ポイント一覧』をご参照ください。<br>※通話中の場合は未設定  |    |
|------------------------|-----------|-------------|---------------|--|----|
| cardOrderResult        | カード取引結果   | 数値          | 半角数字 1 桁      | 0:成功、1:失敗、2:その他、3:エラー<br>※通話中の場合は未設定   |    |
| userId                 | ユーザ ID    | 文字列         | 半角英数記号 32 桁以内 | オペレータ毎に割り当てられているユーザ ID   | ○  |
| callSid                | Call SID  | 文字列         | 半角英数字 100 桁以内 | IVR 側で通話を識別する ID   | ○  |
| lastVResultCode        | 詳細結果コード   | 文字列         | 半角英数字 16 桁    | IVR 決済結果の詳細結果コード<br>cardTransactionResults 内の最新の詳細結果コードが設定されます。<br>『VeriTrans4G 決済結果コード一覧』をご参照ください。<br><br>※通話中でも、カード取引が試行されていれば、直近の結果が設定されます。 |    |
| cardTransactionResults | カード取引明細   | 配列          | -             | 該当する通話のカード取引結果の配列<br>取引日時の昇順<br>最大 3 件<br>※カード取引の試行回数分の結果が含まれます。<br>(カード取引を行っていない場合は空)<br>※通話中でもその時点の試行結果が設定されます。                              |    |
| orderDateTime          | 取引日時      | 文字列         | 半角英数記号 19 桁   | カード取引結果の取引日時<br>yyyy/MM/dd HH:mm:ss  |    |
| mstatus                | 処理結果ステータス | 文字列         | 半角英数字 32 桁以内  | カード取引結果の処理結果ステータス<br>“success”: 正常終了<br>“failure”: 異常終了<br>“pending”: 保留   |    |
| vResultCode            | 詳細結果コード   | 文字列         | 半角英数字 16 桁    | カード取引結果の詳細結果コード<br>『VeriTrans4G 決済結果コード一覧』をご参照ください。  |    |
| MessageBody (失敗時)      |           | 以下のパラメータを参照 |               |  |    |
| パラメータ名                 | 項目名       | 値の型         | 書式・制限/範囲      | 説明   | 設定 |
| message                | メッセージ     | 文字列         | 128 桁以内       | エラーの詳細は『3.3.1 決済結果取得 API エラー返戻一覧』をご参照ください。   | ○  |

### 3.3.1 決済結果取得 API エラー返戻一覧

| No. | HTTP ステータスコード | エラーメッセージ  |
|-----|---------------|---|
| 1   | 400           | パラメータ orderId が指定されていない、または空です。                   |
| 2   | 400           | content-hmac ヘッダが存在しません。                          |
| 3   | 400           | content-hmac の生成アルゴリズムが不正です。HmacSHA256 で生成してください。 |
| 4   | 403           | content-hmac での認証に失敗しました。                         |
| 5   | 403           | アクセス元 IP アドレスが不正です。                               |
| 6   | 500           | システム内でエラーが発生しました。ベリトランスまでお問い合わせください。              |

### 3-4 決済結果 PUSH 通知 API

決済結果 PUSH 通知の電文仕様は以下の通りです。

|             |                |  |
|-------------|----------------|--|
| プロトコル       |                | HTTP1.1  |
| メソッド        |                | POST   |
| リクエストヘッダ    | content-hmac   | 改ざんチェック用の HMAC 値<br>設定値: h={アルゴリズム名};s={ID};v={HMAC 値}<br>・アルゴリズム名には“HmacSHA256”を設定する。<br>・ID には「IVR マーチャント ID」を設定する。<br>・HMAC 値には、下記の値を連結した文字列(区切り文字なし、数値はカンマなし)を“h=”に設定されたアルゴリズムでハッシュ化した値を設定する。<br>Call SID、取引 ID、金額<br>・HMAC 算出時の鍵は、IVR マーチャントの「API 連携用パスワード」を使用する。 |
|             | User-Agent     | IVR Payment Solution   |
|             | content-length | BODY 長   |
|             | Content-Type   | application/x-www-form-urlencoded  |
| ポート番号       |                | IVR マーチャントの「IVR 決済結果 PUSH 通知 URL」のプロトコルが http であれば 80、https であれば 443   |
| 文字コード       |                | UTF-8  |
| MessageBody |                | 下記の決済結果 PUSH 通知電文 MessageBody 設定内容を参照  |

#### ■ 通知受信時の応答仕様について

IVR サーバからの通知に対して加盟店様のシステムが HTTP ステータスコード“200”を返戻した場合、IVR サーバは加盟店様のシステムの処理が正常に終了したものと判断します。HTTP ステータスコード“200”以外のコードを返戻した場合は、受信失敗と判断し、一定期間通知を繰り返します。

- 再送は、約 5 分間隔で一定時間 試行されます。
- 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止します。受信できなかった取引のステータス確認には管理者 Web または決済結果取得 API をご利用ください。

#### ■ 通知 URL の設定方法

CTI の通知 URL は、ペリトランスにて設定いたします。設定、変更は申請書にて申請いただく形となります。

申請方法につきましては、『管理者 Web ご利用ガイド』の『第 5 章 各種申請について』をご参照ください。

#### ■ 通知タイミングについて

通知は、消費者と IVR の通話が終了したタイミングで送信します。

ただし、オペレータ通話戻しオプションをご利用の場合は、消費者と IVR の通話後にオペレータに通話が転送されますので、消費者とオペレータの通話終了後に通知を送信します。

『2-4 決済結果 PUSH 通知 API の概要』の図を併せてご参照ください。

## ■ 通知条件について

消費者の通話を IVR に正常に転送できた場合は、通知は必ず送信されます。

- カード決済が完了せずに通話が途中で終了した場合も通知は送信されます。
- 消費者の通話を IVR に転送する前に、タイムアウトや電話を切る等が発生した場合は、通知は送信されません。
- オペレータ Web の決済情報連携画面の「クリア」ボタンで決済情報をクリアしたり、新たな決済情報で上書きした場合は、元の決済情報に対する通知は送信されません。

| 決済結果 PUSH 通知電文 MessageBody 設定内容 |                 |                |                |   |    |
|---------------------------------|-----------------|----------------|----------------|---|----|
| 項番                              | フィールド名          | 項目名            | 書式・制限          | 説明  | 設定 |
| 1                               | pushTime        | 送信時刻           | 半角数字 14 桁      | IVR から通知する時刻<br>YYYYMMDDhhmmss 形式   | ○  |
| 2                               | ivrMerchantId   | IVR マーチャント ID  | 文字列 22 桁以内     | ご利用の IVR マーチャント ID  | ○  |
| 3                               | userId          | ユーザ ID         | 半角英数記号 32 桁以内  | オペレータ毎に割り当てられているユーザ ID  | ○  |
| 4                               | orderId         | 取引 ID          | 半角英数記号 100 桁以内 | 該当の取引に使用された取引 ID  | ○  |
| 5                               | accountId       | 会員 ID          | 半角英数記号 100 桁以内 | 該当の取引に使用された会員 ID  |    |
| 6                               | amount          | 金額             | 半角数字 8 桁以内     | 決済金額  | ○  |
| 7                               | jpo             | 支払種別<br>(支払回数) | 半角英数字 83 桁以内   | “10” (一括払い)<br>“61Cxx” (分割払い、xx に分割回数指定)<br>“80” (リボルビング払い)<br>“21” (ボーナス一括払い)            | ○  |
| 8                               | callSid         | Call SID       | 半角英数字 100 桁以内  | IVR 側で通話を識別する ID  | ○  |
| 9                               | cardOrderResult | カード取引結果        | 半角数字 1 桁       | 0:成功、1:失敗、2:その他、3:エラー   | ○  |
| 10                              | mstatus         | 処理結果ステータス      | 半角英数字 32 桁以内   | “success”: 正常終了<br>“failure”: 異常終了<br>“pending”: 保留<br>※消費者からの切断などにより、カード取引が行われなかった場合は未設定 |    |
| 11                              | vResultCode     | 詳細結果コード        | 半角英数 16 桁      | 『VeriTrans4G 決済結果コード一覧』をご参照ください。<br>※消費者からの切断などにより、カード取引が行われなかった場合は未設定                    |    |
| 12                              | txnDatetime     | 取引日時           | 半角数字 14 桁      | YYYYMMDDhhmmss 形式<br>※消費者からの切断などにより、カード取引が行われなかった場合は未設定                                   |    |
| 13                              | dummy           | MDK 動作モード      | 半角数字 1 桁       | 0: 本番、1: テスト  | ○  |
| 14                              | callTime        | 通話時間           | 半角数字 5 桁以内     | IVR 滞在秒数  | ○  |